

KITA HIROSHIMA

きたひろしま 5

広報

平成 23 年
2011 No.75

No.1

Only1

巻頭	2
東日本大震災	
行財政	3
創造と挑戦	
お知らせ・まちの話題	16
新規定住化促進対策事業 ほか	
連載	18
健康通信・防災最前線	
お知らせ掲示板	20
ラジオ体操会と重度障害者日常生活用具 ほか	
高原からの花便り	24
営みは続く、ウリカエデ	



キタね！広いね！北広島

生物多様性ポスター

町内各地に生物多様性ポスターが掲示されています。北広島町では、広島県ではじめて生物多様性の保全に関する条例を制定し、生物多様性の保全に関する取り組みを行っています。上に写っているのが県内有数の規模の火入れを行う雲月山で、下が国指定天然記念物テングシデ群落です。

東日本大震災

この度の東日本大震災により、多くの方が亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。

被災された方、そのご家族様へ心よりお見舞い申しあげるとともに、北広島町としても、国・県の関係機関と連携して支援を行ってまいります。

実施した支援策

○消防職員の被災地派遣

被災地への救助活動を支援するため、3月12日から31日まで消防職員延15名と救急車1台を派遣しました。

○社会福祉協議会と協力しての募

金活動

被災者救援活動に役立てるため、義援金の受付を行っています。受付は役場本庁・各支所、社会福祉協議会本所・各支所で受け付けています。

○救援物資の募集

被災地へ送るため、タオル・下着（新品）・レトルト食品・ペットボトル入りの飲用水の募集を行っています。（現在、募集は終了しています。）

町民の皆様の暖かいご協力に感謝いたします。

義援金の受付



東北関東大震災（東日本大震災）の義援金の受付は平成23年9月30日まで引き続き、社会福祉協議会本所・各支所で行ってまいります。被災地の復興のためには、息の長い支援が必要になります。ご協力をお願いします。

○義援金

798万8706円

（3月30日現在。銀行振込は含まない）

義援金は日本赤十字社を通じて被災者支援のために役立てられます。

救援物資の募集



被災地へ送るための救援物資を募集した結果、487件の寄贈がありました。お寄せいただいた救援物資の内訳は下記の通りです。

救援物資は広島県を通じて、被災地へ送られます。

多くの物資とお気持ちを頂き、ありがとうございました。

※現在、募集は終了しております。

品目	タオル	バスタオル	肌着	下着
数	7,805	780	654	435
品目	靴下	カップ麺	レトルト食品	飲料用水
数	227	90	82	48

広がる支援の輪



3月28日、雄鹿原小学校で集めた義援金 34,741円を芸北支所長に手渡す、児童たち。

町内各地で募金活動・支援活動が行われています。被災地の復興のため、私たちにできることを考え、行っていきましょう。



4月3日、町内のサッカースクールが主催する復興チャリティサッカー大会が開催されました。



創造と挑戦

chapter 01 施政方針

◎施政方針演説

3月定例町議会へ平成23年度の当初予算を提出するにあたり、その概要をご説明申し上げ、町政運営に對します私の基本的な考え方を申し述べ、町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

◎国の地方財政対策

平成22年度のわが国の経済は、遅れ気味であった世界同時不況からの回復に、ようやく薄日が差し始めたとの見方も出てきておりますが、累積1000兆円にもならないとする債務残高をかかえる財政問題、年金、医療、介護などの国民生活の根幹をなす社会保障制度改革、更にはそうした制度を支える税財政制度改革、未だ高水準で推移する失業率や大学生・高校生の新卒者の就職難といった雇用問題など、これまでの我が国の社会経済システムでは対応困難な、いわば構造的ともいえるべき問題に直面しております。

国際環境においても、社会的・経済的なあらゆる面において、急激に変化をきてきており、今こそ、改めてこれからの我が国の成長戦略を明確にし、超少子化・高齢化

社会が進む中で、真の豊かさを実現をしていく方向が見えてこなければなりません。

我々地方自治体が、最も強く求めております「地方主権改革」につきましても、その第一歩となるべき地方主権改革関連の三法案も、管内閣成立後の臨時国会において審議も行われず、不成立となつております。

平成23年度の国の地方財政対策を見ますと、地方交付税は前年度ベースに5000億円を増額し、前年度比2.8%増の17兆4000億円とされましたが、臨時財政対策債が1兆5000億円減額され6兆1000億円となり、実質的な地方交付税は1兆円減の23兆4000億円となつております。

地方が、その特色と状況に基づいて、自主的・主体的に地域づくりを進めていくためには、財政基盤の強化が不可欠であります。補助金等の一括交付金化についても、都道府県が先行し、市町村は平成24年度からとされております。

我々が主張する自主性の高い税財源の配分となる制度設計になるのか否か、その期待よりも懸念が強い感は否めません。

◎広島県の財政対策

一方、広島県の平成23年度予算は広島県の底力を引き出し、新たな活力を創出することを目標に、「人づくり」と「新たな経済成長」を重点2分野として集中的な投資を行うとしているほか、「雇用対策、地域経済活性化対策、地域生活基盤の整備など、平成22年度補正予算と一体とした切れ目のない緊急経済・雇用対策を実施するとされております。

財政についても、弾力的かつ持続可能な財政構造の確立にむけて、健全化対策に取り組むとされており、これらによりまして、平成23年度一般会計の当初予算は、9319億円、対前年度比45億円、率にして0.5%の減となつております。また、公債費、税交付金を除いた一般歳出ベースでは、7141億円、対前年度比138億円、率にして1.9%の減となつているところであります。

◎本町の現状

本町の現状であります。昨夏は梅雨前線豪雨、今冬は大豪雪に見舞われるなど大きな被害や町民生活への影響もありましたが、中国

木材株式会社、ブリヂストン・タイヤ関連企業の操業開始、広島北ホテルのオープンなど、新たな企業の立地もあり、本町の産業・経済にとって大きな前進をみることができました。



広島北ホテル

また、町内の有効求人倍率も昨秋以降、1.0倍を上回ってきており、この2月末時点では120倍と広島県全体の0.79倍に比較しても、求人求職のミスマッチはありますものの、雇用情勢は一時に比して著しい回復をみせております。

また、昨年の国勢調査結果の速報値では、本町人口

は1万9970人と2万人を割る結果となりました。前回の国勢調査に対して、県内でも10%を超えたり、全国では20%を超える減少率の自治体もある中で、本町は4.3%と広島県内の内陸部及び全過疎市町の中では最も少ない減少率となっております。

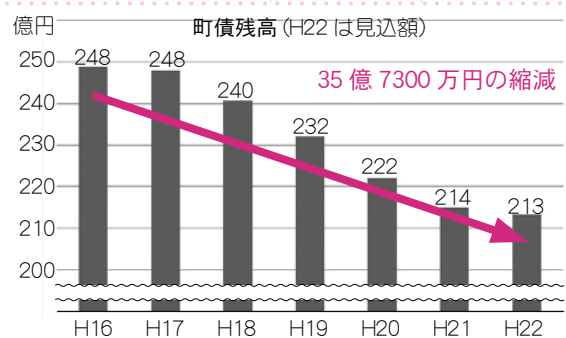
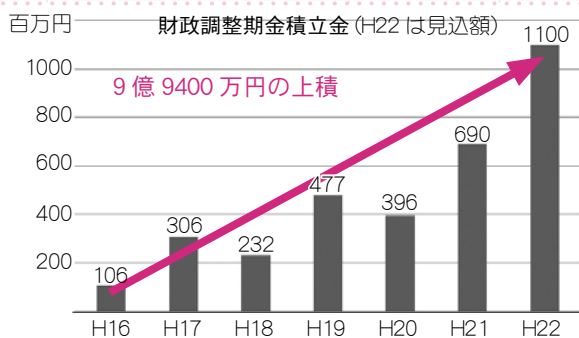
こうした中で、情報通信基盤「きたひろネット」の全面的なサービス開始を始めたとして、スキー場再生、子ども農山村交流、景観形成、北広島キャンペーン、きたひろしまバザールなどの大型プロジェクトの立ち上げ、更には千代田中学校給食の開始や大塚小学校の大朝小学校への統合をはじめとする教育改革を進めてまいりました。

また、国の政策に基づく米所得補償や子ども手当の支給、更には緊急経済対策・雇用対策に即応して、町道・林道の改良や森林路網整備・間伐推進などのインフラ整備などを推進してまいりました。

◎本町の財政状況

本町の財政状況についてであります。本町は、新町誕生6年目から新たな5か年計画の行財政改革を推進しているところであり、行政サービスの効果的・効率的な提供を行うため、民間のノウハウ活用による業務委託や指定管理者制度による直営形態の見直し、職員定数の削減や非常勤嘱託などの外部人材活用、「必要性」「緊急性」「有効性」の観点から事業仕分けによる事業選択などを厳しく進めてきております。

こうした政策的財務を進めることにより、普通会計の町債残高（町の借金）では、平成16年度末248億8900万円ありましたが、平成21年度末214億9500万円となり、今年度末には213億1600万円と35億7300万円の縮減を図ってきております。財政調整基金積立金（町の貯金）では、合併当初の平成16年



度末僅か1億6000万円であった積立金が、平成21年度末6億9000万円となり、今年度末には11億円と合併時から9億9400万円の増上を行っております。こうした結果、本町の財政は着実に健全化しつつありますが、今後、学校建築や耐震補強、道の駅第2期整備、更には、し尿処理場の改築などの大型事業も見込まれることから、平成25年において、実質公債費比率を18%未満とする計画ではありますが、その達成については、これまで以上に険しい道のりが予想されます。本町は、弾力性に乏しい財政構造であることに変わりはありません。引き続き、自立型の地方財政の確立と地域協働の推進を行い、更なる財政健全化を進める必要があります。

◎本町の平成23年度当初予算

このため、本町の平成23年度当初予算は、引き続きより健全な財政構造へと転



この結果、平成23年度一般会計の当初予算は、145億5000万円、対前年度当初予算に対し、3億8000万円、率にい

換を図りつつ、国の緊急経済対策・雇用対策及び地域活性化交付金・きめ細かな交付金等を活用した平成22年度2月補正予算と一体的で切れ目のない経済対策・雇用対策を進めるとともに、長期総合計画の基本目標であります「定住と交流の拡大」に向けて更なる地固めとステップアップを図るため、本町の基幹的産業である農業の振興、教育改革、更には子育て支援の充実強化などの重点分野に積極的に投資を行う予算編成といたしました。

たしまして2.7%の増となっております。

① 定住と交流の拡大による地域再生

施策展開の1つ目であり、まず定住と交流の拡大による地域再生。少子高齢化、過疎化に果敢に挑戦し、定住と交流の拡大を目指し、地域再生を図ってまいります。▼若者定住促進では、豊平地域・芸北地域に若者向けの住宅地造成、住宅建設を行います。▼交流の拡大では、芸北民俗芸能保存伝承館の本年4月のリニューアルオープンにより、神戸・楽・花田植などの伝統芸能・文化の保存・伝承を推進してまいります。▼全国公募を行い選定したロゴ・キヤッチフレーズも活用し、大型キャンペーンであります北広島町観光キャンペーンを観光協会・商工会などと本格的に推進をするほか、全国の自治体で唯一の取り組みとなっており、生物多様性保全の取り組みを推進することにより、本町の持つ魅力・ブランドを

新道の駅 えみ 太田 衣美 駅長



太田衣美駅長
 「職員の方、地域の方とともにがんばっていききたい。楽しく、明るい職場を目指します。」

道の駅舞ロードIC千代田第Ⅱ期整備事業の推進にあたり、整備して終わりではなく、その後の道の駅を引っ張っていく人物が必要であり、するためには整備事業のプランづくりの段階から積極的に関わってもらうため、道の駅駅長を全国公募し、186人の応募の中から太田駅長を採用しました。今後、太田駅長を中心として、さらなる道の駅舞ロードIC千代田の発展に取り組んでいきます。

町の内外へ積極的に発信してまいります。こうした取り組みを通して、国内外からの教育旅行の誘致やスキー場振興、良好な景観形成プロジェクトを町内の若い世代と共に進めてまいります。

② 活力ある地域経済の創出

2つ目は、活力ある地域経済の創出であります。平成23年度は自立的な農業経営体、いわゆる大きな

農業の育成・拡大とともに、小規模・零細農業、いわゆる小さな農業の元気回復を図るといふこれまでの基本的な考え方に立って、将来に向けて、新たに本町の農業経営の基盤構築を進めて参ります。その1つ目は、新規就農者の育成・確保対策の積極的な推進であります。これまでの本町の農業研修施設での研修に加えて、広島県農業者大学校への修学支援、先進農家・

農業法人での実践的な研修の支援、更には、農業インターシップ制度の新設など、本町の明日を担う農業後継者の確保・育成対策を総合的に推進してまいります。2点目は、きたひろしまバザールの本格展開であります。平成25年夏の完成を目指して道の駅舞ロードの第2期整備へむけ、基本計画・実施設計を行うほか、全国公募により採用した新駅長に加え、生産農家

と販売拠点と消費者を結ぶ産直システムを、きたひろネットの情報通信システムを活用した新しい生産・流通・販売のシステムの構築を行うとともに、農産物の生産拡大に向けた取り組みも推進をしてまいります。また、引き続き、農道・かんがい排水事業・ため池などの改良を行うほか、有害鳥獣駆除のため、防止柵・わなの設置などの補助を継続してまいります。林業振興では、林道整備、路網整備、作業道整備などを行い、公共施設の改修などへ間伐材の活用など、木材の利用促進を図ってまいります。商工業振興では、町内の景気対策・雇用対策について平成22年度に引き続き切れ目のない対策をすすめるほか、町商工会との連携のもと町内での消費拡大にむけ、新型ユーストを継続して発行してまいります。

③ 学校教育・子育て支援の充実強化

3つ目は、学校教育・子育て支援の充実強化であります。明日の時代を担うたくましい人材の育成のため、▼子育て支援では、千代田地域に子育て支援センターの建築を行うほか、新たに全町域を対象とするファミリーサポートセン

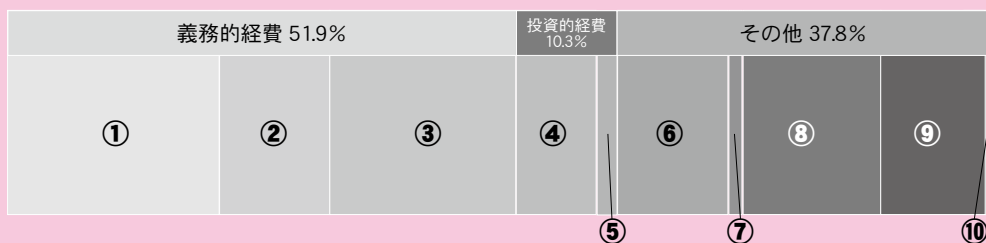
ターを設置するほか、児童虐待防止対策、地域での子育て力の充実などの子育て環境づくりを進めてまいります。▼学校教育では、芸北・豊平・千代田地域での学校適正配置の推進や校舎・体育館の耐震化・大規模改修など安全・安心な学校施設整備を計画的に進めてまいります。また、小学校間の合同授業、専門性を生かした教員の乗り入れ授業によります小中連携など義務教育9年間を見通した学力向上・体力向上対策の推進を図ります。更には、生活や学習面での支援を要する児童生徒のニーズに対応するため特別支援教育支援員や家庭・保護者の相談に対応するため教育相談員の設置を継続し、英語教育充実強化のためALTの継続的な配置を行ってまいります。

また、65歳以上人口が3人に1人の割合となる本町では、引き続き元気な高齢者づくりを推進し、高齢者の健康増進、高齢者の介護対策に積極的に取り組んでまいります。

④ 住民と行政の協働のまちづくり

4つ目は、住民と行政の協働のまちづくりについてであります。

一般会計歳出（性質別） 145億5,000万円



①人件費	31億4,537万7千円	②扶助費	16億4,465万1千円
③公債費	27億6,008万4千円	④普通建設事業費	11億9,220万6千円
⑤災害復旧費	3億714万8千円	⑥物件費	16億4,403万4千円
⑦維持補修費	2億563万4千円	⑧補助費等	20億5,472万1千円
⑨繰出金	15億5,903万円	⑩その他	3,711万7千円

chapter 02

当初予算

一般会計	145億5,000万円
特別会計	65億8,740万円
企業会計	9億8,462万円

◎用語解説

地方交付税▼町の独自政策を補助するために、国から町に交付されるお金。
国・県支出金▼町特定の目的のために、国、県から交付されるお金。
町債▼公共事業などの財源として、国や銀行などから借りるお金。
地方譲与税▼国が徴収した特定の税目の税収などから配分されるお金。
自主財源▼町税、分担金、使用料など、町が自前で調達できる財源。
依存財源▼国や県から交付される財源。
人件費▼職員の給料、議員の報酬など。
扶助費▼法に基づき生活維持するために支給する費用。
公債費▼借入金の返済に充てる経費。
普通建設事業費▼道路などの社会資本を整備する経費。
物件費▼賃金、委託料、使用料などの経費。
維持補修費▼施設、道路などの維持補修に係る経費。
補助費▼補助金、交付金など。
繰出金▼一般会計と特別会計、または特別会計相互間において支出される経費。

平成23年度当初予算が3月議会会で可決されました。依然として厳しい財政状況の中、国の経済対策及び雇用対策を積極的に展開するとともに、第2次行財政改革による持続可能な財政構造の確立を図ります。

超少子化・長寿高齢化が進展する中で、地域の担い手不足などにより、耕作地や集落の維持が困難になりつつあります。このため、地域の元気づくりへの支援や住民と行政の協働を進め、健康で安心・安全なまちづくりがますます重要であります。このため▼地域協議会への補助金や元気な地域づくり交付金など本町独自の地域づくり施策に加えまして、新たにゴミの減量化、リサイクルを町民の総ぐるみ運動として取り組んでまいります。▼公共工事では、昨年の豪雨災害復旧の促進を図りながら、国道・県道の改良や町道の改良、河川のインフラ整備、道路台帳整備や長寿命化のための橋梁の点検などを行ってまいります。▼スポーツ振興では、チャレンジデーに合わせラジオ体操会を行うことや総合型スポーツクラブの充実を図ってまいります。▼災害に強いまちづくりでは、防火水槽の設置、防犯灯のLED化など、自主防災組織でも対応できる小型の消防積載車や消防団員の消火活動を安全に行うため防火服を導入します。

北広島町が誕生いたしました。6年が経過をいたしました。この間、町政を取り巻く社会経済情勢は大きく変化をしております。また国政におきまして、政権交代後も様々な困難に直面をしている中で、本町は健全財政への転換を図りつつ、数々の苦難・困難を克服しながら、新町としての基礎、基盤を築きつつあります。

今後とも、ますます経済社会の国際化が進展し、国政におきましても大きな変化の可能性も否めない中で、北広島町は、自己判断・自己責任による意思決定、また、その成果に対する責任が一層求められております。

平成23年度に掲げましたこれらの施策を着実に推進をしてまいりますことは勿論のことでありますが、そのためにも簡素にして効率的な行政を構築し、「希望の持てる、元気な町」を目指して、更なる行政サービスの向上を図ってまいります。

引き続き「クリエイティブ・アンド・チャレンジ」創造と挑戦」知恵を出し、工夫を凝らしながら新たな創造に果敢に挑戦する気概で、町民の皆様の期待と信頼に応える所存でございます。

平成23年3月9日
 北広島町長 竹下正彦

一般会計歳入 145億5,000万円

自主財源 22.0%

依存財源 78.0%



①町税	26億 1,573万 5千円	②分担金及び負担金	2億 5,571万 8千円
③使用料及び手数料	1億 7,655万 6千円	④繰入金	2,355万 9千円
⑤その他の収入	2億 445万 7千円	⑥地方譲与税	2億 3,402万 8千円
⑦地方交付税	65億 950万 2千円	⑧国庫支出金	13億 250万 6千円
⑨県支出金	13億 1,981万 8千円	⑩町債	15億 3,580万円
⑪その他の交付金	3億 7,232万 1千円		

特別会計 65億8,740万円

国民健康保険特別会計	21億 5,800万円	電気事業特別会計	4,490万円
下水道事業特別会計	6億 9,700万円	芸北財産区特別会計	2,420万円
農業集落排水事業特別会計	3億 7,000万円	診療所特別会計	1億 6,900万円
介護保険特別会計	21億 9,100万円	情報基盤整備事業特別会計	3億 6,000万円
簡易水道事業特別会計	3億 1,500万円	後期高齢者医療特別会計	2億 5,830万円

公営企業会計 9億8,462万円

事業区分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業	1億 4,214万 8千円	1億 3,345万 5千円	557万 9千円	4,120万 7千円
病院事業	8億 5,116万 6千円	8億 5,116万 6千円	1,828万 2千円	4,639万 5千円

重点施策

平成23年度で実施する事業のうち、町の重点施策などをいくつか紹介します。

新規就農総合対策事業



北広島町農業の持続的発展のためには、次世代を担う意欲ある青年を確保し、農業を専業とする経営者を育成することが必要です。このことから、長期的視野に立ち、次の通り総合的な支援策を講じます。

農業インターシップ制度

先進農家や集落法人で農業体験を希望する方と受入農家とのマッチングを行い、体験者が持つ農業イメージと現実とのギャップを埋め、定住・就農につなげます。

就農研修生支援

① 農業者大学校就学支援
25歳未満の町内在住者が、農業技術大学校に就学する場合、学費及び寮費の一定額を助成します。
② 新規就農研修支援

研修生（39歳以下）が、北広島町新規就農研修施設、先進農家又は

後継者を必要とする集落法人において、2年間実践研修します。研修期間中は研修資金を交付します。
初期投資支援
就農研修生が、就農時において必要なビニルハウスなどを導入する場合に助成を行います。また、経営資産を第三者である本研修生が譲り受ける場合においても、新規導入に準じます。

経営安定支援

就農研修生は、自立就農後5年間は、関係機関の重点的な指導を受けられるとともに、経営安定交付金を受けることができます。

新規就農支援

研修生以外が、認定就農計画を策定し県の認定を受けた場合、就農時に支援金を交付します。

産業課新規就農推進室

☎ 050・5812・1857

資源ごみリサイクル町民総ぐるみ運動事業

平成23年4月から、事前に登録した団体が集めた資源ごみの量に応じて、町が助成金を交付します。これを機に、各地域でごみ減量や環境問題について話し合い、資源ごみの回収を始めてみませんか。

また、芸北・大朝・千代田・豊平の4地域で、1人あたりの年間収集量もともと多かった地域協議会に対して、品目ごとに20万円の報償金を交付します。ぜひ各地域で協力し、町民総出のリサイクル運動として資源ごみの回収を推進しましょう。



対象団体
行政区、子ども会、女性会、PTAなどの住民団体
対象4品目
▼古紙（新聞・雑誌・ダンボールなど）、▼アルミ缶、▼スチール缶、▼ペットボトル

助成金額
資源ごみの量1キログラムにつき5円。1キログラム未満は切り捨てになります。
手続き
事前に町民課への団体登録が必要ですが、登録に必要な申請書類は、町民課・各支所自治振興課にあります。

その他、くわしいことはお問い合わせください。

町民課環境管理室

☎ 050・5812・1854

子育て支援事業



安心して子育てのできる環境づくりを基本目標に、子育て支援事業を推進してまいります。ここでは、平成23年度から新しく始める事業をいくつか紹介します。

ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンター(以下ファミサポと略す)を開設し、育児の援助を受けた人、援助を行いたい人を結びつけ、育児の助け合いを促進し、安心して子育てができる環境整備に努めます。

ファミサポとは

自分の子は成長し、子育ては終わってしまったけど、また子育てに参加したい、未来の宝である子どものため子育て世帯を援助したい、と思ったことはありませんか。そういった援助したい人と、現在子育て中で援助を必要としている家族を登録ならびに仲介を行います、結びつける拠点がファミサポです。

具体的には

まず、援助をしたい人はファミサポに登録し、ファミサポ会員になります。

次に、子育て家庭が必要な援助

(▼学童保育の送迎、▼学童保育終了後の預かり、▼保護者の短時間・臨時就労時の預かり、▼学校放課後の預かり、▼冠婚葬祭、その他の預かり)をファミサポに申し入れし、ファミサポが登録している会員の中から条件に合う方を紹介し、会員は子育て援助を行い、子育て家庭は基準にしたがって報酬を支払います。

子育て家庭だけではなく、会員全体で子育てに参加することで、地域全体で子育てを行う気運を盛り上げ、多様な労働環境にある家庭でも安心して子育てと仕事の両立が可能な地域を目指します。

会員登録の仕方などは、後日お知らせします。

北広島町子育て支援センター(仮称)

千代田地域に子育て支援センターを新築整備し、子育て家庭間の交流や各種子育て支援施策の拠点として、安心して子育てできる環境づくりを推進してまいります。

福祉課子育て支援室

☎050・5812・1851

きたひろネット

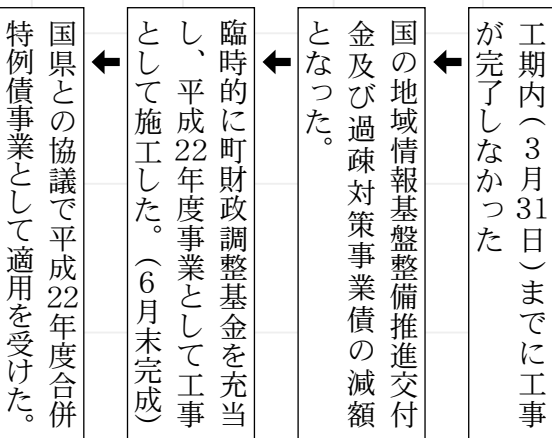
平成22年度北広島町情報基盤整備工事(2期)に係る財政措置

整理結果

平成22年4月30日に議決された平成22年北広島町情報基盤整備事業特別会計補正予算に計上の情報化施設整備工事請負費3億9638万6千円については、合併特例債による財源措置を講じました。

これに伴い、財政調整基金で対応することとしていた3億9600万円を基金に再積立しました。

整理結果に至るまでの流れ



平成22年度情報基盤整備工事

整理前		(単位:千円)	
事業費		396,386	
財源内訳	財政調整基金	396,000	
	一般財源	386	
整理後		(単位:千円)	
事業費		383,086	
財源内訳	合併特例債	363,900	
	一般財源	19,186	

充當した工事費を全額、財政調整基金に再積立した。

*なお、事業費の違いは、精算による契約金額を変更したことによる。

今後の対応

現在、北広島町とNECネットエスアイ株式会社は、損害賠償について協議を行っています。今後も引き続き、町が被った損害を回復させるべく協議を継続します。

きたひろネットセンター

☎050・5812・7447

会計室	緑清苑	場長 松浦 誠	課長 稲垣 和成	課長補佐 清水 繁昭	工務係	大塚 和典	田中 貴子・和泉 正明
	上下水道課	課長 松浦 誠	課長 稲垣 和成	課長補佐 清水 繁昭	管理係	後藤 洋治・藤田 一秀・清水 鉄也	細居 操・藤田 一秀・清水 鉄也
技術統括監	国土調査事務所	田上 收藏	所長 渡辺 義男	所長補佐 佐伯 孝之	国土調査第1係	係長 益田 智幸	新谷 明彦・大野 裕紀
建設課	建設調整監 廣中 伸孝	課長 山田 学	課長補佐 土井 亮三	農林土木係	係長 堂原 千春	竹下 秀樹・松若 考亮	石川 一義
産業課	新規就農推進室	室長 佐々木 直彦	室長 落合 幸治	農業振興係	係長 滝野 修	岡本 登美子	下杉 昌樹・大内 哲治・西岡 直美・和泉 智子
保健課	豊平保健福祉総合センター	次長 上新 博則	次長補佐 萬田 晃成	健康増進係	係長 藤吉 数磨	原田 典子・宮本 すま子・西田 智絵・酒井 裕子・	大内 由美子
福祉課 (福祉事務所)	子育て支援室	室長 齋藤 茂樹	室長 齋藤 茂樹	事務長 堀田 智子	園長 上田 早苗	細居 治・沖田 浩二・行井 秀二・堀田 健一・	加藤 祥子
福祉課 (福祉事務所)	八幡こども園	所長 古川 富士子	所長 奥迫 由美	健康増進係	係長 藤吉 数磨	水越 季美子・吉岡 晶子・大上 理恵	上田 澄子・吉岡 晶子・大上 理恵
福祉課 (福祉事務所)	川戸保育所	所長 住田 千代花	所長 石川 瑞枝	健康増進係	係長 藤吉 数磨	住吉 美寿津・田辺 由美	住吉 美寿津・田辺 由美
福祉課 (福祉事務所)	南方保育所	所長 山根 秀紀	主幹 多田 誠子	介護保険係	係長 畑田 朱美	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生
福祉課 (福祉事務所)	八幡こども園	次長 上新 博則	次長補佐 萬田 晃成	健康増進係	係長 藤吉 数磨	大内 由美子	大内 由美子
福祉課 (福祉事務所)	仁愛園	園長 友広 慎治	事務長 堀田 智子	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗
福祉課 (福祉事務所)	芸北つくし保育園	所長 奥迫 由美	所長 奥迫 由美	健康増進係	係長 藤吉 数磨	水越 季美子・吉岡 晶子・大上 理恵	上田 澄子・吉岡 晶子・大上 理恵
福祉課 (福祉事務所)	新庄保育所	所長 古川 富士子	所長 石川 瑞枝	健康増進係	係長 藤吉 数磨	住吉 美寿津・田辺 由美	住吉 美寿津・田辺 由美
福祉課 (福祉事務所)	本地保育所	所長 山根 秀紀	主幹 多田 誠子	介護保険係	係長 畑田 朱美	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生
福祉課 (福祉事務所)	川戸保育所	所長 住田 千代花	所長 石川 瑞枝	健康増進係	係長 藤吉 数磨	水越 季美子・吉岡 晶子・大上 理恵	上田 澄子・吉岡 晶子・大上 理恵
福祉課 (福祉事務所)	八幡こども園	次長 上新 博則	次長補佐 萬田 晃成	健康増進係	係長 藤吉 数磨	大内 由美子	大内 由美子
福祉課 (福祉事務所)	仁愛園	園長 友広 慎治	事務長 堀田 智子	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗	園長 上田 早苗
福祉課 (福祉事務所)	芸北つくし保育園	所長 奥迫 由美	所長 奥迫 由美	健康増進係	係長 藤吉 数磨	水越 季美子・吉岡 晶子・大上 理恵	上田 澄子・吉岡 晶子・大上 理恵
福祉課 (福祉事務所)	新庄保育所	所長 古川 富士子	所長 石川 瑞枝	健康増進係	係長 藤吉 数磨	住吉 美寿津・田辺 由美	住吉 美寿津・田辺 由美
福祉課 (福祉事務所)	本地保育所	所長 山根 秀紀	主幹 多田 誠子	介護保険係	係長 畑田 朱美	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生	頼政 ミノリ・新増 栄史・廣森 弥生
福祉課 (福祉事務所)	川戸保育所	所長 住田 千代花	所長 石川 瑞枝	健康増進係	係長 藤吉 数磨	水越 季美子・吉岡 晶子・大上 理恵	上田 澄子・吉岡 晶子・大上 理恵

◎議会

議会議務局

事務局長 向井隆志

中川和美

◎教育委員会

教育長

池田 庄策

学校教育課

課長 細部 俊彦

課長補佐
山田 正彦

学校総務係
夢・まのまの推進チーム
学校指導係
派遣（県教委）

係長 迫井 一深
浅香 潤観・榎 正治・藤井 明美
専門員 奥田 淳治
（課長補佐兼務）

大庭 潤也・道川 和樹
沖中 満春

生涯学習課

課長 上原 隆弘

課長補佐
多川 信之
課長補佐 六郷 寛

生涯学習係
文化係

（課長補佐兼務）
（課長補佐兼務）

関口 昌和・榎本 妙子・井口 瑞穂
山縣 宏爾

生涯学習課

千代田中央公民館

北広島町図書館

芸北高原の自然館

戦国の庭 歴史館

館長 三宅 正登

専門員 池田 慶子

白川 勝信

◎芸北支所

支所長

☎050・5812・2110（代）
小笠原 登

自治振興課

課長 成瀬 哲彦

振興係

係長 榎原 ナギサ
専門員 道沖 年弘

花屋 澄子・池田 直哉

産業建設課

課長 石津 正孝

課長補佐 岩見 学
課長補佐 酒井 忠典

住民福祉係
建設管理係
産業振興係

（課長補佐兼務）
（課長補佐兼務）
（課長補佐兼務）

道沖 みどり・中祖 和史・山田 歩・表崎 崇樹
寺川 浩郎・村竹 明治
淀渕 朱美・岡本 恵美子

◎大朝支所

支所長

☎050・5812・2211（代）
平田 義孝

自治振興課

課長 白砂 妙子

課長補佐 齋藤 幸司
課長補佐 五反田 孝

振興係
住民福祉係

（課長補佐兼務）
（課長補佐兼務）

片岡 英昭・大成 純一郎
洲浜 瑞恵・佃 千賀子・笠道 百合子・石橋 浩治

産業建設課

課長 藤浦 直人

課長補佐 松田 順正

建設管理係
産業振興係

（課長補佐兼務）
係長 山本 哲

平田 俊文・佐々木 靖
田中 大作・小椿 美紀

◎豊平支所

支所長

☎050・5812・1122（代）
中英雄

自治振興課

課長 藤川 秋江

課長補佐 竹山 賢治

振興係
住民福祉係

係長 藤井 泰子
（課長兼務）

熊谷 忠明・大下 裕史
橋坂 知佐・上田 久美子・小川 友里江・
堀亀 志津江・室坂 時子

産業建設課

課長 多川 孝之

建設管理係
産業振興係

係長 足利 英彰

池松 徹・真倉 仁司

竹下 直紀・近藤 貞治・藤堂 崇

◎豊平病院 山縣 司政(院長兼務)
 050・5812・1155 0826・84・1155

事業管理者	山縣 司政(院長兼務)
副院長	板垣 衛治
診療部	外科長 高山 孝弘

診療支援部	部長 古賀 堅太	放射線科 薬剤科 臨床検査科 理学療法科	芳田 英俊 蒔田 和佳 川手 砂和子・菅原 勝 平 健藏・日南 裕子・藤山 一宏
-------	----------	-------------------------------	---

看護部	部長 岩見 兼子	病棟看護科 外来看護科	サブ 岩田 まき子 サブ 花岡 みち子	山本 明子・山縣 みどり・中野 照子・国原 裕二・ 瀧下 満・村上 深雪・小濱 賀奈与・福井 幸子・ 松田 慶子・上田 晃平・今井 加奈子・松本 美沙子・ 桃谷 宏光・池野 弥生・久野 ともえ・山根 美佐枝・ 信本 恭子・小蔦 和子・立川 敬子 矢舖 田 妙子・丸本 江里子・岡 弘子 石部 恵美子・横田 妙子・白砂 道子 雪田 和也
-----	----------	----------------	------------------------------	--

訪問看護ステーション事業所 通所リハビリテーション事業所 地域医療連携室	部長 境 初喜	総務係 医事情報係	係長 細川 敏樹 藤川 弘治 係長 佐々木 靖志
--	---------	--------------	-----------------------------

◎北広島町消防本部 050・5812・1119

消防課	課長 田辺 弘司	総務係 予防係 警防係 救急係 通信指令係	(課長兼務) 係長 野上 正宏 山下 稔・大本 恵里 係長 松本 浩二 山田 徹・笠道 宏和・山脇 和雄 専門員 森 孝行 係長 牧原 早人 立川 貢 係長 今知 克典 東 正治
-----	----------	-----------------------------------	--

◎北広島町消防署

署長	一部 誠		
副署長	田辺 弘司		
本署	隊司令 大坪 司	第1隊	隊長 土井 隆 隊長 牧原 早人 今崎 和男・沖 保夫・中村 英信・曾我部 誠司・ 西田 聖仁・植木 亨・吉田 伸也・別府 泰明
	隊司令 松本 浩二	第2隊	隊長 野上 正宏 隊長 宗下 雅弘 有田 俊一・山下 稔・山脇 和雄・中尾 正人・ 立川 貢・山下 稔・山脇 和雄・越智 義宏
芸北出張所	所長 原 寄昇	第1隊	(所長兼務) 瀧川 利夫・梅木 偉久・箕牧 功治
	副所長 引地 博文	第2隊	(副所長兼務) 藤井 文典・隅田 雅之・友田 秀治
大朝出張所	所長 日田 靖成	第1隊	(所長兼務) 花木 敏彦・斎藤 幸男・大下 正利
	副所長 加藤 孝士	第2隊	(副所長兼務) 岡本 和馬・大屋 逸人・渡辺 肇
豊平出張所	所長 立川 学	第1隊	(所長兼務) 芳邦 光也・今本 秀智・前崎 貴正
	副所長 森藤 一樹	第2隊	(副所長兼務) 西原 敏幸・下西 幸典・渡草 孝夫

人事異動



このたび、次の職員が退職及び派遣満了となりました。町民の皆様、大変お世話になりました。また、新たに採用された職員を紹介いたします。

◎退職（3月31日付）

村上 明雄 副町長

伊藤 敬之 総務課長

中村 正明 企画課長

末田 初太郎 きたひろネットセンター長

岡本 守 町民課長

清水 勇二 保健課長

正木 秀喜 建設課長

若狭 吉明 大朝支所長

沖野 昌則 芸北支所自治振興課長

金澤 和洋 大朝支所産業建設課長

石原 正行 議会事務局長

田村 道三 税務課徴収対策室長

平田 早苗 保健課主幹

吉川 一乗 千代田中央公民館長

松島 月美 北広島町図書館主幹

吉崎 文字 大朝支所自治振興課長補佐

高野 ちさ子 芸北ひろネットセンター次長補佐

河野 千文 環境管理室専門員

板倉 寿恵美 学校教育課主任指導主事

伊東 龍也 豊平病院医師

織田 初子 豊平病院

常川 幸生 豊平病院

◎派遣満了（3月31日付）

福田 幾元 税務課長

重岡 尚也 八幡診療所長

新規採用職員



後方右から

廣森 弥生

佐々木 理沙

日高 久美子

加藤 祥子

池田 真未

前方右から

清水 鉄也

小山 溪太

伊藤 新

池田 真未 ◆産業課

春より、北広島町職員として地元で働けることを、大変うれしく思います。今まで育てていただいた、この町や町民の方々のお役に立てるよう日々努力します。

伊藤 新 ◆町民課

就職難の時に就職することができ、とてもうれしく思います。まだ公務員の仕事はどんな事をするのか分からないけど、どんどん仕事の内容を知り吸収して精一杯がんばっていこうと思います。

加藤 祥子 ◆福祉課

大好きな祖母と共に過ごした北広島町に関わる仕事に就きたいと思っていたので、北広島町役場で働けることになり、非常に光栄です。誠意と思いやりのある対応を心がけ、精一杯職務に励みたいと思います。

小山 溪太 ◆町民課

この度、採用していただき、生まれ故郷の北広島町で働けることを大変うれしく思います。町民の皆様の声を真摯に受けとめ、皆様が安心して生活できるよう良い町づくりのため努力していきたいと思います。

日高 久美子 ◆税務課

4月から職員として採用していただきました。この採用を機に北広島町に移ります。一日でも早く町民の皆様のお役に立てるよう、また北広島町がより住みよい町になるように精一杯がんばりたいと思っています。

清水 鉄也 ◆上下水道課

北広島町にある祖父母宅には、幼き頃から大変お世話になりました。この度は北広島町から内定を頂き、帰郷する心持ちです。大学を卒業してから紆余曲折を経て参りました。これからは北広島町の為に人事を尽くします。

佐々木 理沙 ◆保健課

大学を卒業後、5年間看護師として勤めてきました。保健師としての経験はありませんが、今まで培ってきた知識や技術を町民の皆様のために生かしていけるようがんばりたいと思います。

廣森 弥生 ◆保健課

生まれ育った町の職員として働くことができ、大変うれしく思います。町民の皆様安心して役場に相談や手続きをしていただけるよう、仕事を1日も早く覚え懸命に取り組んでいきたいと思っています。

体・徳・知の基礎基本で大きな夢を！

由 教職員の 定期人事異動

平成 23 年度の北広島町内の小中学校・共同調理場などの定期人事異動がありました。校長を中心として町民の皆さんに信頼される学校づくりに努め、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校」をめざして、教育活動を展開していきます。

■小学校

地域	学校名	校長 ()は前校	教頭 ()は前校
芸北	八幡小学校	平岡 泰俊	大濱 磨彦 (福山市立深津小)
	雄鹿原小学校	栗栖 千賀子	由田 広富
	芸北小学校	板倉 寿恵美 (北広島町教育委員会)	木村 忠由
	雲月小学校	林 文麿	深見 直彦
	美和小学校	佐々木 香代子	藤野 満
大朝	大朝小学校	梶川 史子 (八重小)	向田 滝雄
	新庄小学校	津田 泰成	龍河 登茂子 (安芸高田市立美土里小)
千代田	川迫小学校	佐々木 美代子 (豊平西小)	國當 信幸
	八重小学校	稲垣 小百合 (安芸高田市立刈田小)	岡田 繁男
	八重東小学校	佐々木 昭典	佐々木 良子
	壬生小学校	山根 昌美 (三原市立北方小)	岡田 常雄
	南方小学校	吉原 陽壯 (福山市立宜山小)	中原理恵
	本地小学校	神川 義紀	津田 武子 (三次市立三和小)
豊平	豊平南小学校	高杉 千賀子 (豊平東小)	多川 牧子
	豊平西小学校	稲垣 喜久美 (廿日市市立宮島小)	大下 敏弘
	豊平東小学校	國森 誠司 (三原市立久井南小)	宮川 登

■中学校

地域	学校名	校長 ※()は前校	教頭
芸北	芸北中学校	鎌田 義昭 (安芸高田市立高宮中)	坂本 克義
大朝	大朝中学校	松島 尚志 (南方小)	永井 公平
千代田	千代田中学校	増田 隆	久川 伸介
豊平	豊平中学校	東川 智子 (廿日市市立阿品台中)	沖田 敬治

*大朝小学校長は、大朝学校給食共同調理場長を、豊平中学校長は、豊平学校給食センター長を兼務

体罰、セクシャル・ハラスメント

北広島町教育委員会では、児童生徒に対する体罰やセクシュアル・ハラスメントに関する相談に応じています。

いずれの相談窓口も女性の担当者も配置していますので、女性の担当者に相談したい場合は、その旨をお申し出ください。

プライバシーの保護及び秘密の保持は厳守します。

電話番号 050-5812-1863

相談時間 月曜日から金曜日まで（祝日及び 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日を除く。）の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

キタね!
広いね!



北広島町に住んでみませんか?

北広島町新規定住化促進対策事業

北広島町に住みたい人に空き家を提供しませんか?

☎ 企画課立地定住推進室

☎ 050-5812-1856

北広島町では、地域の活性化・空き家の有効利用のため、新規定住促進のための各種施策を実施しています。

空き家バンク

町内にある空き家を登録していただき、北広島町への移住希望者へ紹介しています。平成23年3月31日時点で、空き家は18件登録されていますが、希望者は185名も登録しています。ぜひ、空き家の登録をお願いします。

空き家をご紹介ください

地域内に空き家があれば、所有者に空き家バンクの制度を紹介してください。人口の減少、少子高齢化の進行のため、地域の活力が失われつつあるという言葉をよく聞きます。機会が多くあります。北広島町へ住みたいという方がいるのですから、ぜひご協力いただき、新規定住者の受入を進めていきましょ。新規定住者が増えることは地域の活性化につながります。

住宅補助

北広島町に新規定住する方が住むための住宅を新築・増改築・購入される場合、経費の一部を助成しています。補助金は、北広島町内の加盟店で使用できる地域通貨(ユート)で交付します。

補助金の額

○ 購入費、施工費用の25%～5%
(補助限度額25万円～50万円)

※ 補助金額は、施工や購入する業者が町内業者か町外業者かによって変わる

○ 申請者あるいは配偶者が40歳以下の場合、または小学生以下の子どもがいる場合は、10万円を加算

対象者

○ 65歳以下で、新規に転入し、北広島町に5年以上継続して居住する方

○ 転入する前の住所が、3年以上北広島町以外であること

対象住宅

○ 住宅の新築・購入、または増改築費用が300万円以上のも
※ 国、県などの補助対象工事費は対象外となる

○ 既に北広島町に住んでいる方の場合は、転入日から1年以内の工事(購入)が完了する住宅

※ 注意

年齢条件はすべて補助金交付申請時点(住宅の工事又は購入が完了した時)のものになります。

その他、細かい条件がありますので、必ず事前にご相談ください。

ご活用ください。
北広島キャンペーン
ロゴ・キャッチフレーズ
「キタね! 広いね! 北広島」



このロゴ・キャッチフレーズは、北広島キャンペーン実行委員会が町を広くPRし、町の認知度・ブランド・イメージを向上させ、交流人口の拡大により元気な地域を創ることを目的に公募し決定しました。

これらは、町民の皆様自由に使用して頂くことが出来ます。名刺、パッケージ、ホームページ、出版物等にご使用いただき、町を広くPRしてください。

データは、キャンペーンホームページからダウンロードしていただけます。 <http://www.kitane.jp>
※ 使用取扱規程も掲載していますのでご確認ください。

☎ 北広島キャンペーン

実行委員会事務局(企画課内)

☎ 050-5812-1856



大朝小学校3年生(当時)全員で作った巣箱とともに記念写真

北広島町ドリームメーカー事業巣箱完成 巣箱に夢を託して

大朝小学校の松本大樹さん(当時3年生)が応募した「大工さんになりたいので、大工さんに手伝ってもらって、鳥の巣箱を作って鳥に住んでもらいたい」という夢が、平成22年度北広島町ドリームメーカー事業で応援する夢に選定されました。その夢をかなえる第一歩として、3月14日に創作活動センターで、北広島町ドリームメーカーの暮町昌保さんと、地域の方の支援を受け、大朝小学校3年生(当時)全員で小鳥用巣箱を作りました。



左から株式会社アンデルセン吉田社長、湯崎知事、竹下町長

アンデルセンワインを知事に献上 北広島の大地から生まれた「志」

北広島町八幡地区では、平成17年から株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所が農業参入してリンゴやブドウなどを栽培しています。この度、初収穫したブドウを使用したファーストワイン「志」が完成したのを受けて、湯崎広島県知事を、アンデルセン・パン生活文化研究所と北広島町で表敬訪問し、ワインの出来映えと北広島農場について報告を行いました。「志」と名付けられたワインが新たな北広島町産の名物として育つことを期待しています。

■広島広域都市圏カープ共同応援
「広島東洋カープ」を広島広域都市圏内(広島市とつながりの深い11市12町)の住民で共同応援するイベントを行います。

日時 6月4日(土)
午後2時試合開始
オリックス・バファローズ戦
会場 マツダスタジアム
募集人数 300人(申込多数の場合は抽選)
小学生以下は大人同伴必須
参加費 3歳以上 1500円
応援方法
外野指定席で、広島広域都市圏



としてまとまって応援します。参加者全員にカープグッズをプレゼントします。また、アンケートに協力いただいた方の中から抽選で圏内の特産品をプレゼントします。

申込方法
往復はがき(1枚に5人まで)に、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、4月22日(金)(消印有効)までに、
宛先・〒730-8586(住所記入不要)「広島市役所企画調整部内広島広域都市圏形成懇談会」へ郵送してください。

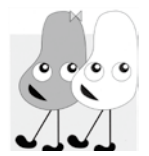


左から小里茂樹同窓会会長、日原佐奈江生徒会長、荊田倫哉生徒会副会長

千代田高校ベンチ寄贈式 同窓会からの贈り物

3月9日、千代田高等学校同窓会が千代田高校にベンチを寄贈しました。ベンチは生徒が利用する最寄りのバス停や高校内などに設置されます。生徒会副会長の荊田倫哉さんは「生徒がバスを座って待てるようになった」とうれしそうに語り、生徒会長の日原佐奈江さんは「何年経っても学校を思う気持ちを感じた」と先輩たちからの贈り物に自分の高校の歴史を感じたようでした。

第74回 健康信通



まめまめ
きたひろしま

1日何回笑っていますか？ 笑顔の写真優秀作品の紹介その2

健康増進計画「まめマメきたひろしま」推進委員会では、「町民のみなさんが笑顔と生きがいのある生活をおくってほしい」という願いを込め、笑顔の写真を募集しました。推進委員会で選んだ素敵な笑顔を紹介します。

芸北の坂井健作さんの作品

いつもは2人のお姉ちゃんが弟のお世話役。でも今日は、円ちゃんが呉君を独り占め！ とってもいい笑顔です。



呉くん大好き！

千代田の山本真紀恵さんの作品

大好きなお父さんと一緒にパチリ。でもお父さんはちよっぴり迷惑顔。二人おそろいの坊主頭もすてきな一枚です。



山本家の毎日

5月31日は世界禁煙デーです。
たばこが体に良くないことは誰でも知っていること。
でも、なかなかやめられないのもたばこ。それは、「ニコチン依存症」になっているから。いろいろ試しても禁煙できない時はお医者さんに相談しましょう。日本禁煙学会ホームページ <http://www.nosmoke55.jp>

たばこ



まめマメラジオ体操紹介コーナー
きたひろしまネットのラジオ体操して
います

田原の小田フサ子さんと田丸絹子さんは、毎朝、きたひろしまネットの音声放送を聴きながら、「ラジオ体操」を続けておられます。朝の一番忙しい時間ですが、きたひろしまネットから流れてくる「ラジオ体操」が始まると、何はさておき体操をします。体操をすることで、一日の活動の始まりになり、その日一日元気に過ごせるそうです。お友だち同士の集まりでも、みんなでラジオ体操をします。ラジオ体操をすると、「肩コリが楽になる」「体が軽くなる」と言われました。



明治・大正生まれのお元気さん
〜元気の秘訣を教えてください〜



都志見にお住まいの児玉サガヨさんは、明治44年生まれ99歳。5月には100歳になられます。夫を原爆で亡くし、4人の子どもを女手一つで育てられました。現在は、一人暮らしですが、子どもさんが毎日、立ち寄って世話されています。新聞は毎日全部読まれ、ニュースにも詳しいです。

元気の秘訣は、親からもらったこの体。病院へは定期的健診に行き、先生が往診に行つてやろうかと言われても、断つて、通院しています。今のところ、特に悪いところはないそうです。物を大切にしておられ、得意の裁縫で、セーターをカーデイガンに加工したものを拝見しました。また、ベッドに寝ていても、細仕事等、できることは、あれもやりたい、これもやりたいと考えるそうです。若い頃、昭和3年に学校を卒業してからの6年間、当時では珍しく東京で就職されたこと、もっと勉強したかったこと等をお聞きし、何事にも、前向きに生きてこられたんだと感じました。

(まめマメきたひろしま取材班)

平成23年度

危険物取扱者試験 消防設備士試験

試験会場・広島市の日程

■危険物取扱者試験

試験日	試験 (種類)	受付期間	合格 発表
6月26日	甲・乙 丙 (全類)	(書面) 4/22～5/6 (電子) 4/19～5/3	7月 中旬
11月27日	甲・乙 丙 (全類)	(書面) 9/27～10/11 (電子) 9/24～10/8	12月 中旬

■消防設備士試験

試験日	試験 (種類)	受付期間	合格 発表
8月28日	甲 (全類) 乙 (全類)	(書面) 6/24～7/8 (電子) 6/21～7/5	9月 中旬
平成24年 2月12日	甲 (全類) 乙 (全類)	(書面) 12/5～12/19 (電子) 12/2～12/16	3月 中旬

(財) 消防試験研究センターホームページ <http://www.shoubo-shiken.or.jp/>

(財) 消防試験研究センターが実施する「危険物取扱者試験」及び、「消防設備士試験」の試験日程をお知らせします。なお、試験会場は広島市にのみ掲載です。その他の試験会場・日程については消防署、または出張所へお問い合わせください。

電子申請や試験について、詳しくは下のホームページをご覧ください。



Fire fighting spirits

防災最前線

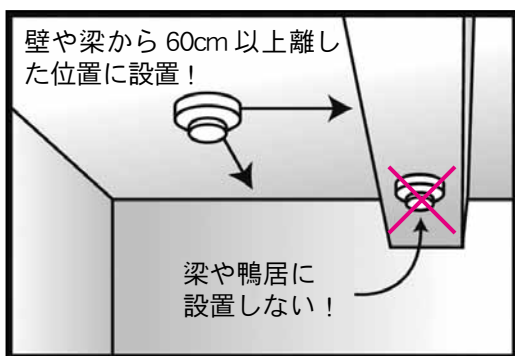
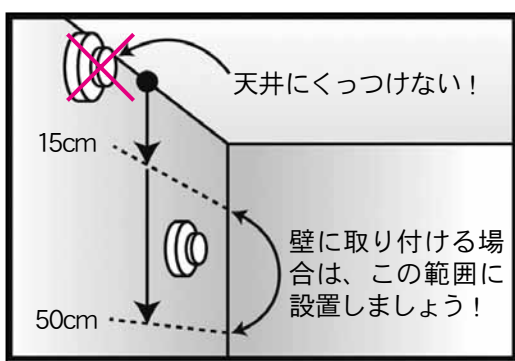
北広島町消防本部
0826-72-0119
IP050-5812-1119



5月31日までに住宅用火災警報器を設置しましょう
3月15日～5月5日 林野火災特別警戒実施中

住宅用火災警報器

買いっ放しにしてませんか？



「買ってはいますが、まだ箱に入ってたままです。」
町内の方にアンケートしたところ、そんなお話を良く聞きます。命を救うため、せっかく購入した住宅用火災警報器。宝の持ち腐れにならないよう、早く設置しましょう。設置はドライバーがあれば、誰でも行うことができます。また設置済みのご家庭を見ますと、誤った位置に取り付けられているケースもあります。信頼の置ける機器も、正しい位置へ設置されないと、誤報の原因になる他、いち早い感知ができない場合もあります。取り扱い説明書を良く確認し、適正な位置に付けましょう。住宅用火災警報器の設置は5月末までに行ってください。

きたひろお知らせ伝言板

☎：問い合わせ先

保健・福祉
子育て

税金・年金
保険

きたひろ
ネット

消防・防災

生活・環境

産業

教育・文化
スポーツ

■ラジオ体操会がやってくる

北広島町特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会を開催します。北広島町では、平成19年8月25日に開催して以来の2回目の体操会です。前回は約2400人が集まり、盛大な体操界になりました。今回も朝の気持ちの良い空気ですつて、元気よくラジオ体操を行いますので、ぜひお越しください。

日時 平成23年5月25日（水）
開場 午前5時30分

開会式 午前6時
閉会式 午前6時40分

会場 大朝運動公園

参加方法 入場自由（無料）
NHKで全国中継放送予定

平成23年5月25日（水）
午前6時30分～6時40分
協力団体

北広島町内各郵便局・北広島町体育協会・北広島町体育指導委員協議会・大朝人くらぶ

☎ 教育委員会生涯学習課

050・5812・1864

■重度身体障害者日常生活用具対策用具の追加

平成23年4月から、重度身体障害者日常生活用具に新たな用具が加わりました。

新たに追加した用具は次のとおりです。

用具名
動脈血中酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）

給付対象者
呼吸器機能障害3級以上もしくは心臓機能障害3級以上又は同程度の身体障害者であつて、必要と認められる者。

公費負担限度価格及び耐用年数
価格5万円 耐用年数5年

※パルスオキシメーターは動脈血の酸素飽和度を容易に（体に針を刺したり切ったりすることなく）測定でき、心肺機能が正常であるかを知ることができ

ます。また測定の結果から、症状の変化を知り、予防措置を講じることができ

ます。

申請方法などくわしくは役場福祉課までお問い合わせください。

☎ 福祉課福祉係

050・5812・1851

■妊婦健康診査

平成22年10月6日から、妊婦健康診査にH T L V - 1抗体検査が、平成23年4月1日からクラミジア抗原検査が追加されました。

妊娠が分かつたら早めに妊娠届け出をし、母子健康手帳および妊婦健康診査受診券等の交付を受け、妊婦健康診査を受けましょう。

☎ 保健課健康増進係

050・5812・1853
各保健センター

■肝臓週間

毎年5月の第4週は「肝臓週間」です。

日本では年間約3万4千人の人が肝がんによつて死亡しています。そのほとんどは、B型C型肝炎ウイルスの感染者です。またB

型C型肝炎ウイルスの患者・感染者は合わせて300万人以上とも推定され、肝炎は「身近な」病気

となつています。肝炎を早期発見、早期治療につなげるためにも、今

までに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、検査を受けられ

ることをお勧めします。

○総合・巡回健康診査において、無料で検査ができます。

○また、広島県では、肝炎ウイルスの無料検査を受託医療機関で実施しています。無料検査のできる医療機関については、役場保健課までお問い合わせください。

☎ 保健課健康増進係

050・5812・1853

■同年会2011

「還暦を祝う会」開催！

千代田地域では、60歳を迎えられた方を対象に「同年会」を開催しています。この会は、卒業学校にとらわれず、同年の者が集まり

北広島町発展のための「輪」づくりのきっかけになればと思ひ開催するものです。平成23年度は、町

外居住者も加え親睦を深めたいと思ひます。同年者の方の参加をお待ちしています。

対象 昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれの方

日時 平成23年6月19日

場所 広島北ホテル

申込期限 5月19日（水）まで

☎ 千代田中央公民館

050・5812・2249

■小型合併処理浄化槽（設置・維持管理費）補助金

○設置補助金
町では、下水道・農業集落排水区域以外に合併処理浄化槽を設置する方へ、補助金を交付します。今年度設置希望のある方は役場上下水道課又は各支所産業建設課へお申し込みください。
補助金限度額

人槽区分	補助限度額	住宅の形態等による区分
5人槽	554,000円	延べ床面積130㎡未満
7人槽	679,000円	延べ床面積130㎡以上
10人槽	888,000円	浴室及び台所等が2箇所以上の二世帯住宅

単独処理浄化槽を有する場合の専用住宅等に係る補助金額は、上記に9万円を加えた額とします。
○維持管理補助金（千代田地域・豊平地域）
既に小型合併浄化槽を設置し、適正な維持管理（保守点検及び清掃）を行っている方へ、小型合併

処理浄化槽の1年間分の維持管理に要した費用と公共下水道、農業集落排水の使用料との差額を補助金限度額内で年額として交付します。対象の方は、4月・8月・12月のいずれか該当の月に補助手続きを行ってください。

上下水道課管理係
050・5812・1861
各支所産業建設課

■平成23年度慰霊巡拝

政府は、旧主要戦域となった陸上や、遺骨収集の望めない海上等における戦没者を対象として、遺族の要望にこたえるため、慰霊巡拝事業を行なっています。

巡拝地域は、旧ソ連、モンゴル、中国、パラオ、インドネシア、ビスマーク・ソロモン諸島、東部ニューギニア、フィリピン、硫黄島などです。

参加対象者は戦没者の遺族で配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫となります。都道府県の推薦者の中から、参加経験のない方を優先して決定されます。巡拝の時期などについては、お問い合わせください。

福祉課福祉係

050・5812・1851

■平成23年度介護保険料

平成23年度の所得段階別の介護保険料額は、平成22年度の保険料と同額となりますが、介護保険料は前年の所得状況で段階を決定するため、前年の所得に変動があった方は保険料が変わることがあります。

ます。（平成23年度の保険料が決定されるのは7月になります。）なお、平成21年度介護報酬の改定による保険料上昇分については、平成21年度から23年度の3年間、その半額を国が負担しています。

◎平成23年度所得段階別介護保険料

所得段階	対象者	保険料率	年額保険料
第1段階	町民税非課税世帯で、生活保護・老齢福祉年金受給者の方	基準額×0.5	27,120円
第2段階	町民税非課税世帯で、合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額×0.6	32,544円
第3段階	町民税非課税世帯で、第2段階対象者以外の方	基準額×0.75	40,680円
第4段階(特例)	町民税課税世帯で、被保険者本人が町民税非課税かつ合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額×0.85	46,104円
第4段階	町民税課税世帯で、被保険者本人が町民税非課税の方	基準額×1.0	54,240円
第5段階	被保険者本人が町民税課税で、合計所得金額が125万円未満の方	基準額×1.15	62,376円
第6段階	被保険者本人が町民税課税で、合計所得金額が125万円以上200万円未満の方	基準額×1.25	67,800円
第7段階	被保険者本人が町民税課税で、合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	基準額×1.5	81,360円
第8段階	被保険者本人が町民税課税で、合計所得金額が400万円以上の方	基準額×1.75	94,920円

保健課介護保険係

050・5812・1853

福祉・子育て

年金・保険

きたひろネット

消防・防災

生活・環境

産業

教育・文化スポーツ

Stop

消費者トラブル

注意!

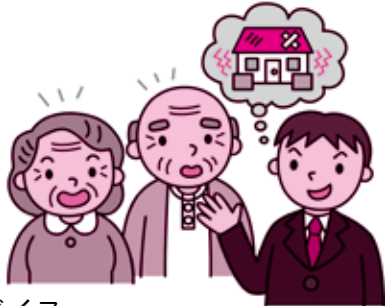
震災に便乗した悪質商法

相談 1

「北海道産のカニを半額で買わないか、売上金の一部を震災の義援金にする」との電話勧誘があった。信用できるだろうか。

相談 2

「行政から補助金が出る」と、震災後のリフォーム工事の勧誘が両親の家にあった。本当だろうか。



アドバイス

災害時の混乱や、被災者を支援したいという気持ちにつけこんだ便乗商法と疑われる事例が全国で発生しています。今後被害が広がる可能性がありますので、被害防止のために紹介します。

北海道などのカニや水産物の電話勧誘販売は以前からよく行われている商法で、それが本当に義援金になるかどうか、消費者にはすぐに確認できません。疑問を持つような勧誘であれば、その場で返事をせず、よく調べてみる事が大切です。

補助金などの公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず自治体に確認しましょう。その場ですぐに契約してはいけません。頼んでもいないのに押し付けてきて、しつこく勧誘する業者には特に注意してください。

◎困ったときは、消費生活相談室へ!!
 北広島町人権センター
 (北広島町有田495-1)
 0826-72-5571 [相談室専用]
 050-5812-5020
 毎週木曜日(祝日・年末年始除く)
 10時~12時・13時~16時

不審電話、詐欺事件にご用心

今年に入り、不審な電話や訪問が多発しており、広島県内で実際にお金を振り込んでしまうなどの被害にあった方もいます。

不審な電話や訪問の具体例

○医療費の払い戻しが××円あり、今月中に振り込むので口座番号を教えてください(口座残高の桁数を聞いてくる場合があります)。

○厚生労働省の◇◇ですが、年金の還付金があり、県の職員を自宅に行かせるのでキャッシュカードを渡してください。

社会保険庁の△△です。×月に

お知らせした特別医療給付金の期限が今月末なので、キャッシュカードを持って銀行のATMへ行ってください。携帯電話で振込みの手続きを案内します。

あわてず冷静な対応を

国や県、あるいは役場の職員が、還付手続きのためキャッシュカードを預かることや、銀行などのATM(現金自動預け払い機)で、金銭の引き出しや振込みをお願いすることは絶対にありません。こうした電話や訪問があった際には、お金やキャッシュカード、被保険

者証を渡したり、個人情報(生年月日、口座番号、暗証番号)を教

えたりしないでください。また、不審電話の電話番号に折り返し連絡せずに、役場・支所、最寄りの警察署の電話番号を確認したうえでご連絡ください。

町民課国保年金係

☎ 050-5812-1854

広島県後期高齢者医療広域連合

☎ 082-502-7822

※広島県後期高齢者医療広域連合のホームページに、県内で発生した事例が掲載されています
<http://www.kouki-hiroshima.jp>

太陽光発電システム普及事業

昨年に引き続き、住宅に太陽光発電システム及び省エネルギー設備設置補助の申請を4月から受け付けています。

補助対象

太陽光発電システムと同時にLED照明器具や断熱材などの省エネルギー設備の設置を行う場合
 補助金額
 7万円(予算に限りがあります)

※こまかい条件がありますので、必ず事前にご相談ください。

企画課企画調整係

☎ 050-5812-1856

保健・福祉
子育て

税金・年金
保険

きたひろ
ネット

消防・防災

生活・環境

産業

教育・文化
スポーツ

>>> ¥¥¥

税情報

5月31日(火)

- 軽自動車税
- 固定資産税 [1期]

>>> Human rights

人権標語

思いやり
 がんしゃのきもちで
 ありがとう。
 すなおな心で
 ごめんなさい

>>> Population

人口と世帯

[3月末日現在] (): 前月比

人口	20,229人	(- 53)
転入	107人	
転出	140人	
出生	11人	
死亡	31人	
世帯数	8,310世帯	(+ 3)



>>> Editor's postscript 編集後記

◆何か大きな地震があったとの報に、テレビで確認すると想像を超えた事態が映っていました。震災で亡くなられた方の冥福をお祈りするしかありません。私たちにできることは何かを考え、被災地に支援を行うとともに、大災害はいつ、どこで起きるかわからないものと認識し、災害への備えを日ごろからしておく事が大事なのだと思います。自宅や職場で災害が起こった場合を想像し、少しでも被害が小さくなるように工夫していきましょう。

求人情報コーナー

4月4日現在 届出順

企業名	募集職種
医療法人 明和会	介護支援専門員、看護師他
医療法人社団 慶寿会 千代田中央病院	看護師(正・准)・看護助手
ローソン 千代田インター店	店内接客
医療法人社団せがわ会 千代田病院	看護師(正・准)、介護職
医療法人社団もみの木会 大朝ふるさと病院	看護師(正・准)
有限会社 かわすみ	接客、商品管理
有限会社 新見仕出し店	調理補助、販売
とよひら小規模多機能ホーム	介護職
特別養護老人ホーム ゆりかご荘	看護師・介護職員
北広島町豊平病院	薬剤師・理学療養士
セブンイレブン 千代田インター店	店内接客
特別養護老人ホーム やまゆり	介護職
今井運送 株式会社	大型ウイング運転手
千代田OGMゴルフ倶楽部	ホール・フロント・キャディ・経理
へんぼこ茶屋	移動販売車での実演販売
八剣伝 千代田店	接客業
中国木材 株式会社	製材加工要員
広島北ホテル	バーテンダー・レストランスタッフ
株式会社大上自動車工業 千代田工場	電装工・塗装工
株式会社タック	交通誘導警備員
ガスト広島千代田店	接客・調理等
美和運送 株式会社	運送業
有限会社 カーステーション織田	自動車整備士
Excel そり(デオデオ大朝店)	修理・電気工事
株式会社ダイケン広島支社	ホテル客室清掃・ホテル共用部屋清掃
焼肉 河九	調理
株式会社フレスタサンクス店	レジ・品出し・バック作業・調理・総菜
丸二株式会社	製造
石橋飲料株式会社(田原温泉)	接客業務・厨房助手など
郵便事業(株) 千代田集配センター	郵便配達
郵便事業(株) 大朝集配センター	郵便配達
株式会社ワークスタッフ 広島営業所	作業員
広島イーグル株式会社	管理購買業務・プレス加工・検査
株式会社クリエイト・エンジニア	検査員
広島アルミニウム工業株式会社	輸送用機械器具製造
株式会社Aコープ中国Aコープちよだ店	レジ
カトウ家具工芸有限会社	家具製造業
エコテクノ株式会社	フロント営業
広島アルミニウム工業 株式会社	郵送用機械器具製造業
あけぼの訪問介護事業所	訪問介護ヘルパー
株式会社 ワールドインテック	製造工
有限会社 千代田ハーネス	ハーネス組立・検査
株式会社 日本テクノクリエイティブ	倉庫内荷降ろし作業
小島紙器工業 株式会社 千代田工場	紙箱の製造
西川物産株式会社 千代田工場	内職
新広島ヤクルト販売株式会社 千代田センター	乳製品販売
株式会社 マツヤ専門調理センター	調理補助
株式会社サンテック	電気設備

* 広報紙発行日に、すでに募集が終了している場合もあります。

問 北広島町求人情報センター(企画課立地定住推進室内)
 ☎ 050-5812-1856
 ホームページ <http://www.town.kitahiroshima.lg.jp/>



山裾やますそから根雪が遠のくと、何かに誘われるように、森を歩きたくなります。落葉樹が葉を開く前、明るい陽射しが落ちる荊尾つばなの山には、大きな枝や幹までも折られた木がそこに目立ちます。例年だけではありませんでした。それでも、冬を乗り越えた枝からは、新たな命が芽吹いてきます。

ウリカエデはカエデ科の落葉樹で、日本の固有種です。里近くのコナラ林の中にも見られ、近縁のウリハダカエデに比べ、数は多くないようです。ウリカエデもウリハダカエデも、樹皮がマクワウリの皮に似ていることから付けられた名前です。ウリハダカエデは10メートルの高木になり、大きくなると樹皮も灰褐色になります。ウリカエデは大きなものでも6〜7メートル程度の小高木です。

春先には多くのカエデが花を咲かせます。派手で目立つ花ではありませんが、それぞれに個性を持っています。中でもウリカエデの花は、淡い紅色をした冬芽りんぺんの鱗片と、そこからこぼれるように下が

営みは続く、 ウリカエデ

高原からの花便り No.75

淡黄色の花が優しく美しい姿を見せてくれます。花は雌雄異株で、葉が緑に変わるころには果実の翼が伸びはじめます。

葉の付き方は他のカエデと同じく対生し、秋には黄葉しますが、いわゆるもみじのように5つや3つの切れ込みがある葉よりも、切れ込みの無い葉を見ることが多いように思います。

雪で折れた枝は私たちの目には痛々しく映ります。その隣できれいな花が咲いているからよけいにそう見えるのかもかもしれません。しかし、花を咲かせる健全な木がしっかりと根を張り、いつも通りの営みを、いつも通りに続けることで、森全体の調和が守られ、やがては元の安定した状態に戻っていくのです。枝を失った木も、花を咲かせる木も、全ての木々に共通なのは、ひたすら生きようとする姿です。大きな雪の傷跡はすぐには消えませんが、新しい季節に向け、森に生きる全ての生命が、それぞれの営みを続けているのです。

(芸北高原の自然館学芸員・白川勝信)